

《Working With Nature：自然と共に働く》

Shawn：今回は、長年にわたって開発してきた製品がすべて、どのように自然と共に機能するように設計されているのか、どのように私たちの体が本来持っている力を発揮できるように設計されているのかを話してくれます。詳しく話してくれるので、興味を持たれるでしょう。

Dr. Bill：ご存じ通り、アロエは何千年もの間、傷を治すことに使われてきましたが、それだけでなく本当にすべてのことに使われてきました。そのために、医療関係者の間では見過ごされてきました。良すぎると思われるものは。。。



Dr. Hall：万能薬は本物ではない。

Dr. Bill：その通り。でもアロエは、後から免疫システムに働きかけることを発見したんです。免疫システムは全ての事をやっています。体の中で機能し、正常に機能していればすべてを整えてくれます。アロエのアセマンナンは免疫システムの仕事をより良くできるように助けます。もし自然と共に機能することができるのであれば、それが最善の方法です。栄養補助食品において、食品は自然と共に機能するものです。

そして、アセマンナンには毒性がありません。ジョンが創傷治癒についてとても素晴らしいトークをしています。アロエは創傷治癒の司令塔であるマクロファージを、マクロファージがより良く働けるように助けるんです。

Dr. Hall：アロエはマクロファージを刺激するようにデザインされているんです。

Dr. Bill：傷口には細菌などの多糖類が付着しています。アセマンナンが細菌のようにマクロファージを刺激することを初めて知ったとき、本当にマクロファージが興奮するんだと思ったんです。まるで小さなパックマンのように本当に走り回る。。。

Dr. Hall：いつもビルは専門用語を使って話すから好きだな（笑）

Shawn：パックマンっていうのは、隅にいる小さなドットを食べるとゴーストの色が変わって攻撃できるようになるんだ。だから同じように、どんな細菌であれ、隅の多糖類でパックマンが刺激されて、ゴーストを捕まえて食べてしまう。

Dr. Bill：アセマンナンを単離して初めて創傷治癒製品を作ったとき、治りにくかった傷がちゃんと治すことができました。たぶん一番長く傷を負っていた人は、第二次世界大戦に参加して、顔にリンの手りゅう弾を受け、骨まで焼けてしまった女性で、完全に治ることはなかったんです。そこで、ベトナムに創傷ジェルを送ったら傷が治ったんです。

彼女と医師に会いました（Dr. Hall：彼女はすぐにビルを好きになったでしょ？）。医師は第二次大戦以降ずっと彼女を治療していましたから。

私が何度も説明しているのは、マクロファージは全ての治癒段階を指揮しているということ、最初に傷を負ったらまず洗浄する必要があるということ、すべての病原体を取り除くこと。次に足場を作らなければならないので線維芽細胞を呼び込みます。線維芽細胞を呼んで、コラーゲンを作ります。そして上皮細胞が一番上を覆います。マクロファージは創傷治癒のすべての段階で指揮を執っています。マクロファージは小さいので、どんな傷にも入ることができ、すべての局面を同時に進行させることができます。こちらのマクロファージも、あちらのマクロファージもマイクを持っていて、それぞれの段階で何をするかをわかっているんです。

Dr. Hall：お互いに話しているんだね。

Dr. Bill：そうそう、お互いに話しているんです。驚くことに、マクロファージは 150 語を超える言葉を持っていて、他の細胞と話をするのに使うことができます。

Dr. Hall：標準的な創傷ケアで問題なのは、ビルが言っているように、傷口では上皮が端から中央に向かって移動していて、別の部分では違うことが起こっているのに、一つの薬で治療しようとしたり、傷全体を治療しようとしているんです。

マクロファージは自分が何をすべきか知っていて、こっちではこれを分泌して、あっちには別のものを分泌する。だからこそ、自然と協力するのが最善なんです。

Dr. Bill：標準的な火傷の治療はいまだにネットを患部に張り付けるだけです。銀は重金属です。抗生物質ができる前まで遡ると、母親が性感染症で赤ちゃんが生まれると、失明の恐れがあるため硝酸銀を点眼したんです。銀は微生物を殺すから。それを引き継いで傷に銀を使うようになったんです。でも、銀は毒です。治癒を遅くしてしまいます。

Dr. Hall：銀は治癒プロセスを遅らせますが、他のすべての外用抗生物質も防腐剤も創傷洗浄剤も同様です。だから、これも私たちがしていないことです。私たちがしているのは、良い細胞を殺すことではなく、良い細胞を刺激することなんです。やるべきことをやれるようにね。

Shawn：自分の経験で、ある外用抗体クリームを使ってしまったことがあって、実際にちょっと反応してしまって、これは塗らない方がいいと思ったんです。

Dr. Hall：私はすべての医学部に行ったわけではないけれど、どの医学部も使っていないし、よく知らないけど、20 年は使われていない薬です。アナフィラキシーが多発するからで、アレルギーの問題なんだけれど、非常に大きな問題なので使わないことに決めたんです。

今でも市場には出回っていますが、この薬はバイオフィルムを通過することができないので効果はないのですが、耐性の問題を引き起こすという効果はありますけどね。

アレルギーが起こるのは良くないですが、実際、メリットよりデメリットの方が大きいので、長い間使われていません。

Shawn：私も長年使っていません、ビルがいいものを作ってくれたから。

Dr. Bill：医者とは良くないとわかっているものを処方するんです。

Dr. Hall：医者の問題は、医者も人間ということです。人間である以上、すべての賭けは外れるし頑固になることもあります。私たちは自分が何を知っていて何を知っているのか知らない。そして、教えられたことを実行しがちです。良いこともあれば、そうでないこともあります。私たちはみな、その罠に陥る可能性があるのです。

Shawn：何がより良くて何をもっとできるのかを探してくれている、あなたたちのような博士がいてくれて、ありがたい。

Dr. Hall：ビルの最初の製品は素晴らしいものだったけれど、ビルは 40 年間で多くのことを学んで、私たちの新しい製品はより良くなっています。

Dr. Bill：以前は解決できない問題があって、それは細菌がマンノースを食べてしまうので防腐剤を入れざるを得なかったんです。防腐剤はすべて殺生物剤で、つまり、命を奪う。。。。

Dr. Hall：防腐剤は無差別殺人です。なんでも殺します。特に善良な細胞をね。

Dr. Bill：細菌を殺すより良い細胞を殺す方が防腐剤にとっては簡単なんです。それが問題なのはわかっていたんですが、考えて、考えて。。。お母さんとお姉さんがいつも、匂いがないトマトは買ったちゃダメと言っていたんです。お店に入って匂いを嗅いでみたら匂わないものもあって。植物に匂いを与えるものは細菌やウイルスから植物を守るものだと思います。そこで実際に 1000 種類の組み合わせを試してみました。(Dr. Hall：ちょうど昨日、聞かれたところです。)

Dr. Hall：ビルが特有のエッセンシャルオイルを使ってたくさんの研究をしていたのを知っているし、本当にさまざまな試行錯誤があったんです。

Dr. Bill：夏休みに 3 人の医学生が手伝ってくれて、20～50 の組み合わせを作りました。彼らはたくさんの組み合わせを作ってくれて、細菌を培養して増殖したものは排除していきました。最後に、これはなかなか良さそうとなり、改良に改良を重ねて、とうとう効果的な食品成分でできた抗菌性のものを作ることができました。3 種類を使うことで、サルファ剤のようにどれか 1 つだけでは効かないけれど 3 つなら効くということになりました 3 種類の濃度は食品に含まれる濃度より低いのですが、食べ物も私たちの遺伝子も保護してくれます。

Dr. Hall：組み合わせによって相乗効果を発揮するので、結果は常に合計よりも良くなるんです。相乗効果は $2+2=5$ が中心ですが、 $2+2=10$ になることもあります。とにかく、組み合わせることで合計よりも効果が出るんです。

Shawn：ビルが最新の製品を開発していた時のことを思い出します。口の傷に直接塗布するのですからとても安全です。私たちは馬を飼っていたんですが、その馬の脚がかなり悪くなってしまって、獣医からは、この馬が処分されずに済む可能性は **10%** で、二度と乗れないだろうと言われました。ほぼ完成に近い配合のものを手に取り、馬の傷口にすり込みました。そして今日まで、私の知る限り、その馬はまだ生きています。馬は完治したんです。というわけで、この製品は今のようになり完成する前から驚くべきものでした。

Dr. Bill：この製品は飲み込んでほしいんです。すべて食品成分でできているので飲み込めます。

Dr. Hall：食べ物は飲み込むように作られていて、それが食べ物が働くための方法です。定義によれば食べ物は無毒ですから、口に入れたら飲み込みますよね。だから、安全性が第一ですけど、機能性も大事です。最も安全で、最も効果的な鎮痛作用があり、最も効果的な創傷治癒作用がある、この組み合わせに勝るものはありません。これが私たちが持っているものです。いつかもっといいものが出てくるかもしれませんが、まだ出てきていません。

Shawn：その通りですね。もしそうなるとしたら、おそらくビルでしょう。

皆さん、ご覧くださりありがとうございました。これからもビルの他の発見や、サプリメントなど色々なことを話していきます。

この資料を提供するにあたって

動画の内容を理解するため、個人的に翻訳したものです。

誤訳等があっても責任は負いかねます。 作成 堺晶子